

2019年度 秋の花壇コンクール

最優秀賞に「ききょう保育園」

問公園緑地課 ☎724・4399

花壇コンクールは、花の香り漂う美しいまちづくりに寄与することを目的に、毎年春と秋に開催しています。

今年度秋のコンクールには321団体が参加し、審査の結果、以下の団体が入賞しました。

- 最優秀賞 ききょう保育園(鶴川)
- 優秀賞 町田第三中学校(本町田)、忠生中学校(忠生)、サンフィール保育園(小山町)、三ツ目山公園はなみずきの会(小山ヶ丘)、悠々園(能ヶ谷)

※その他、優良賞に19団体、努力賞に28団体、本年度特別賞「ラグビー優秀賞」に5団体、「ラグビー賞」に16団体が選ばれました。※受賞団体等コンクールの詳細は、町田市ホームページでご覧いただけます。なお、審査会は9月19日に実施したため掲載写真と現在の開花状況は異なります。



最優秀賞 ききょう保育園

東京2020オリンピック自転車競技ロードのコースを巡ろう

問観光まちづくり課 ☎724・2128

市では周辺自治体と連携して観光施策を進めています。その一環として、稲城市・多摩市と共同で、東京2020オリンピック自転車競技ロードのコースの一部を電動アシスト付きレンタサイクルで走りながら、各市の観光スポットを巡るガイドツアーを実施します。

多摩地域のロードレースチーム「東京ヴェントス」の選手を迎え、ロードレースの楽しさや大会の見どころ、走り方等のレクチャーを受けながら、一足先にロードレースのコースを楽しみましょう。

対象 中学生～60代の健脚な方(中学生は保護者同伴)

日程 11月17日(日)午前8時30分～午後0時30分(予定)

※雨天時は12月1日(日)に延期します。  
※集合は、稲城市役所レンタサイクルポート、解散は京王相模原線多摩境駅サイ

クルポート付近です。

定員 15人(町田・稲城・多摩市に在住、在勤、在学の方を優先のうえ抽選)

※当落の結果は、11月1日にEメールで通知します。

持ち物 サングラス、飲み物、雨合羽等

※スポーツウェアでおいで下さい。

※自転車・ヘルメットは貸し出しますが、ご自身の自転車・ヘルメットでの参加も可能です。

申込 「南多摩3市ロードレースイベント」と書き、住所・氏名・携帯電話番号・年齢・性別・Eメールアドレス・自転車とヘルメットを持参する方はその旨を明記し、10月15日午前10時～30日午後5時に、FAXまたはEメールでJTB東京多摩支店内南多摩3市ロードレース係(FAX042・521・5558 E-mail: minamitamata@jtb.com)へ。

町田市民文学館

問同館 ☎739・3420

白洲正子のライフスタイル～暮らしの遊び展

「美の目利き」「美の求道者」と呼ばれた随筆家・白洲正子の展覧会です。正子のライフスタイルに注目し、彼女の審美眼にかなった品々を、暮らし・おしゃれ・たしなみ・ライフワークといったテーマに分けて紹介します。また、夫・次郎の足跡を振り返り、正子からみた次郎の素顔にも迫ります。

会期 10月19日(土)～12月22日(日)

休館日 月曜日、第2木曜日(ただし、11月4日は開館)

観覧時間 午前10時～午後5時

場 同館2階展示室

観覧料 一般400円、大学生・65歳以上200円(高校生以下無料)

※10月19日、26日、27日、11月3日、12月22日は無料です。

関連イベント

【①展示解説】

担当学芸員による解説です。

日程 11月9日(土)、19日(火)、12月10日(火)、22日(日)、午後2時～2時40分

場 同館2階展示室

【②朗読会～朗読で旅する「西国巡礼」】

西国三十三ヵ所の巡礼の旅をつづったエッセイ「西国巡礼」の朗読で、正子が目にした風景を感じてみませんか。

日程 11月10日(日)午後2時～3時

場 同館2階大会議室

講師 FMさがみパーソナリティー・阿南京子氏

定員 60人(先着順)

【③対談～わたしが見た白洲正子】

インタビューの名手・阿川佐和子氏が触れた正子の素顔を、正子と親交の深かった青柳氏が聞き出します。阿川氏のライフスタイルについてもお話しいただきます。

日程 12月7日(土)午後2時～3時30分

場 同館2階大会議室

講師 作家・阿川佐和子氏、古美術評論家・青柳恵介氏

定員 80人(抽選、結果は郵送)

申込 ①②直接会場へ③往復ハガキ(1人1枚)

に講座名・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・年代を明記し、11月15日まで(必着)に町田市民文学館(〒194-0013、原町田4-16-17)へ。

アダプト・ア・ロード事業に基づく「緑山うえますクラブ」の活動が道路功労者表彰を受けました

問道路管理課 ☎724・3257

市が実施するアダプト・ア・ロード事業は、市と管理協定を締結した市民ボランティア団体が、道路用地等で清掃や園芸などの管理活動をする事業です。この事業に基づき活動する「緑山うえますクラブ」が、9月10日に開催された「夢のみち」フォーラム2019において、(公社)日本道路協会から道路功労者表彰を受けました。この表彰は道路整備事業の促進や道路の愛護・美化・保全等に尽力した団体及び個人に対して毎年行われているもので、町田市のアダプト・ア・ロード事業活動団体としては、10年連続の表彰となります。

緑山うえますクラブは、2008年に町田市アダプト・ア・ロード事業における道路用地の管理協定を町田市と締結しました。地域の道路美化・環境保全のため、三輪中央公園に面した道路の清掃、植栽ますの除草・園芸活動、交差点周辺の除草などの活動をしています。協定締結から11年間、道路環境の美化活動及び道路環境啓発活動に尽力してきたことが高く評価され、今回の受賞となりました。



駅前放置自転車クリーンキャンペーン

放置ゼロ キレイな街で おもてなし

問道路管理課 ☎724・3257

10月22日(祝)～31日(休)に、東京都及び近隣3県(埼玉県・千葉県・神奈川県)、5政令指定都市(千葉市・さいたま市・横浜市・川崎市・相模原市)で、「駅前放置自転車クリーンキャンペーン」を実施します。

【放置自転車の状況】

町田駅周辺の放置自転車は、年々減少していますが、土・日曜日を中心に放置されています。昨年度の放置自転車及び放置バイクの撤去の台数は、自転車2889台、バイク211台の合計3100台に上っています。「ちょっとの時間だから」「他にも停めている自転車がある」等の軽い気持ちで、多くの放置自転車・バイクを生み出す状況を作りだし、商業施設や路地に置かれ、歩行者の通行を阻害し、街の環境悪化の原因となっています。

【道路は歩行するため、通行するための施設です】

歩道などに放置された自転車・バイクは、歩行者の安全な通行への支障となり、街の美観も損ないます。

また、火災発生時などの緊急車両の通行や、災害時の避難・救助活動の妨げになり、大きな事故につながる要因にもなります。

【撤去活動を強化します】

キャンペーン期間中は、放置自転車の問題を広く周知するため、放置自転車の撤去・移送活動を強化します。広報車によるPRのほか、駅周辺の放置が多く見られる場所でチラシを配布し、自転車駐車場への駐車と、放置の防止を呼びかけます。

安全で安心できる住みよい街づくりのため、自転車やバイクを利用する際には、交通マナーを守り、決められた場所に駐車していただきますよう、ご協力をお願いします。

町田市町内会・自治会連合会副会長退任者及び町内会・自治会代表退任者に感謝状を贈呈

問市民協働推進課 ☎724・4358

市では、町内会・自治会連合会副会長、町内会・自治会代表として多年にわたり地域振興や地域社会の発展、社会奉仕活動に尽力され、2018年度をもって退任された28人の方に感謝状を贈呈しました。



今号の広報紙は、12万851部作成し、1部あたりの単価は16円となります(職員人件費を含みます。また作成経費に広告収入等の歳入を充当しています)。